

平成30年12月20日(木)

江戸川区スポーツリーダー、 スポーツ推進委員会、S/L

編集：広報部
NO.383

【カヌー体験】

9月24日(日)に新左近川親水公園で、江戸川区カヌー協会と松戸市カヌー協会から各2名の方を講師としてお招きし、カヌー体験が開催されました。集合場所に着くと、すでに救命具やパドルが準備されており、その光景を見て、期待する気持ちと不安な気持ちが交錯していました。体験者の人数が32名と多かったので、前半と後半に分かれて体験することになりました。

私は、救命具のサイズを知らずに、たまたま手に取った救命具を着たので、チャックが閉まらず、カヌーに乗る前から苦しい思いをしてしまいました。一番大変だったのが、水面に浮いている不安定な状態から、パドルを支えにしながら、乗り込むことでした。上手く乗れたと思った瞬間、艇が左右に揺れ始めそれを抑えようとして体に力が入れば入るほど、艇の揺れが激しくなってきました。誰かにその揺れを止めてほしい、と心の中で思いましたが、自力で止めるしかありませんでした。講師の方から、パドルの操作と足に力を入れるタイミングの取り方を教えていただきました。カヌーから見る景色は素晴らしく、いつまでもこのまま水面に浮かんでいたい気持ちになりました。

この新左近川親水公園には、「東京2020オリンピック・パラリンピック」に向けてカヌー場が整備されます。このカヌー体験を生かして「カヌーのまち江戸川区」の知名度がさらに高められるように、スポーツ推進委員として、これからも活動に努めていきたいと考えています。



(中央地区 大石 吉郎)

【コーフボール体験】

11月15日(木)にスポーツセンターで、日本コーフボール協会会長竹崎雄一郎氏と、日本代表の真柴啓輔選手、同じく安齋由紀選手を講師にお招きしてコーフボール体験を行いました。コーフボールとはバスケットボールに似たスポーツで、1902年にオランダで生まれました。男女各4名1チームでコーフ(オランダ語で籠)にボールをシュートして得点を競います。コーフは自チームコート中央にあるので360度どこからでもシュートできます。ただし、ボールを持った人の移動は2歩まで、ドリブルは禁止です。パスを上手く繋げないとシュートできないのでチームワークが大切です。



初めにシュートやフォーメーションの指導を受け、和やかに練習を行いました。しかし、試合になったら本気モードスイッチON! 異性をマークする行為は反則ということもつい忘れて、とにかくボールを持った人をマークしたり、慌てて相手チームの人にパスしたり、なかなかシュートが決まりません。そんな中でも時々シュートが決まるとナイスシュート! の声と拍手をもらい、とても楽しく良い汗を流した体験となりました。

(企画部副部長 下村 浩子)

【平成 30 年度 広域地区別研修会（第 5 ブロック）】

9月29日（土）足立区役所で、「障がい者スポーツの振興と普及」というテーマのもと、平成30年度広域地区別研修会が開催されました。江戸川区からは、役員会・企画部会から15名と区職員4名の計19名が参加してきました。

講演会の第1部として、前東京都障害者スポーツ協会スポーツ振興部長の近藤和夫氏が、「障がい者スポーツの現状」というテーマで話をされました。パラリンピックの原点は第二次世界大戦で負傷した兵士の医療リハビリテーションを目的にした、ストック・マンデビル病院での競技会です。1960年のローマオリンピックを機に同じ開催年に競技会を開くことになり、今に至っています。

同じ都市で開催することになったのは、意外に歴史が浅く1988年ソウルオリンピックからです。このように障害者スポーツは着実に普及してきています。しかし、その費用については、オリンピックが組織委員会負担となっている一方、パラリンピックは派遣国負担となっており、強化費についても十分な支援はまだまだ受けられていない、とのことでした。

講演会の第2部として、ゴールボール元女子日本代表・ロンドンパラリンピック金メダリストの中嶋茜さんが、「ゴールボール日本代表として」というテーマで話をされました。中嶋さんは、岐阜県中津川市出身で、もともとスポーツは苦手でしたが、中学1年生の時にゴールボールと出会ってから人生が変わりました、という自己紹介から始まりました。ゴールボールは、バスケットボールとほぼ同じ大きさで重さが約2倍（1.25kg）の「鈴の入ったボール」を使い、18m×9mのバレーボールコートと同じ大きさのコートを使用します。アイシェード（目隠し）を装着し、選手3名ずつで相手のゴールにボールを入れた点数を競う競技です。男子では時速60キロメートルを超えるスピードになることもあり、身体でボールを止めるので、あざだらけになるスポーツとのことでした。中嶋さんはとても明るく前向きな女性で、楽しい講演会となりました。その中で特に印象に残ったのは、「何か困っている人がいたら『どうしたら良いですか？』と聞いてほしい。」という言葉と、「福祉という言葉が必要のない社会になってほしい。」という言葉でした。

最後に、情報交換会・懇親会が開催され、各区の委員と有意義な時間を過ごし、閉会となりました。

（企画部長 小内 賢一）



【江戸川区民まつり ～ひろがる つながる 笑顔の輪～】

この夏の猛暑を思い起こすような強烈な日差しの下、10月7日(日)に、都立篠崎公園を会場として「第41回 江戸川区民まつり」が開催されました。私たちスポーツ推進委員は、今年もハートフル広場のスポーツチャレンジコーナーで、「ドッチビー」と「ストラックアウト」の両種目を楽しみながら運営しました。

9時前には、開始時刻を待ちきれない子どもたちが並び始め、3時の終了まで、その列が途切れることはありませんでした。皆さんが笑顔いっぱいプレーするので、案内や接客をする私たちも自然と笑顔になってしまう1日でした。

普段からボールやディスクを手にする機会の多い小中学生の子どもたちはもちろん、小さな子どもたちやご年配の方、また、お子さんの付き添いで来られたお父さん、お母さんと、あらゆる年代の方が無理なくできるのが、この2つの種目の良さだと実感しました。お母さんに教えてもらいながら投げた子どもの方が得点が高かったり、子どもが投げた後に「見ているんだぞ」とディスクを投げるお父さんが3投とも見事フープを通過したり、見ているだけにするつもりのおじいちゃんもつい投げてみたくなったり...と、ドッチビーコーナーにもストラックアウトコーナーにも、たくさんの笑いや会話が飛び交いました。区民まつりの合言葉『ひろがる つながる 笑顔の輪』を地で行くようなスポーツチャレンジコーナーになったと思います。

「スポーツの秋」真ただ中の区民まつりは、友達同士やご家族で楽しく体を動かすきっかけともなったことでしょう。暑くても、気持ちはさわやかな秋の1日でした。

(小松川地区 宮本 知司)



【江戸川マラソン大会】

10月28日(日)、「第39回江戸川マラソン大会」が江戸川区陸上競技場で開催されました。マラソンに快適な気候の中、親子マラソン・小学生1.5km、中学生3km、一般3km/10kmコースを約3,000名を超える走者が駆け巡り、にぎやかな1日となりました。



昨年は荒天中止だったので、今年の開催をとっても楽しみにしていたと温かい言葉をかけていただき、嬉しかったです。自己ベストを目指す人、マイペースで楽しみながら走る人、それぞれの思いで走られ、さわやかな笑顔で完走されていました。

マラソン大会を始め、区で実施しているさまざまなスポーツ行事を通じて、区民の皆さんがからだを動かすことの楽しさを知り、健康でいられるお手伝いしていきたいと改めて感じる事ができた1日でした。

(葛西地区 大橋 圭子)

【ウォーキングフェスタ 2018】

落ち葉が風に舞う季節の中、11月23日(祝・金)に平成最後の「ウォーキングフェスタ 2018」が開催されました。

天気に恵まれたおかげで1,700名を超える参加者が集まり、6km・10kmのコースをウォーキングしました。平井南小学校をスタートし、旧中川沿いから都立大島小松川公園を經由し荒川へと向かうコースです。雲ひとつない空と大きな川に囲まれたコースは最高の景色で、参加者も楽しそうにウォーキングに励んでいました。

長い道のりを経てゴールした皆さんの顔は、すがすがしいものでした。

(東部地区 棚橋 義隆)



専門部会だより

役員会	日頃より本委員会活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。 東京 2020 大会に向けて江戸川区の気運を高めるべく精一杯努めてまいります。『スポーツの輪』を広げ、ともに盛り上げていきましょう！！
事業部	平成 31 年 2 月 17 日（日）に総合体育館で「ドッチビーフェスティバル 2019」が開催されます。 担当部会として準備を進めています。ディスクが行き交うスピード、迫力ある熱戦。皆さん、ぜひお越しください。
企画部	すべてのスポーツ推進委員を対象に、「上級救命講習」の受講や、「初級障がい者スポーツ指導員」の資格取得を推奨していきます。また、障害者スポーツの啓発・普及活動、ポッチャやコーフボールのようなニュースポーツにも取り組んでいます。
広報部	見どころ満載の本誌「スポーツリーダー」第 383 号はいかがでしたか？ 青いジャージを身にまとい、スポーツ推進委員は江戸川区を東奔西走しています（笑） 次号も、そんな活動の様子を区民の皆さんにお伝えしたいと思います。お楽しみに！

地区部会だより

	日にち	講座・イベント等
小松川	1月13日 1月27日 3月23日～24日	小松川・平井地区マラソン大会 ドッチビー講座（小松川小学校） 小学校卒業記念ナイトウオーク
中央	12月1日 12月2日 3月3日	ドッチビー講座（西一之江小学校） " 健康ウォーキング
小岩	1月26日 2月16日 3月2日	ドッチビー講座（東小岩小学校） 中高年スポーツ教室 ウォーキング "
鹿骨	12月15日	鹿骨地区ドッチビー大会
東部	1月27日 2月17日	ネオホッケー講座 "
葛西	12月1日 1月19日、26日	ドッチビー講座（南葛西小学校） " （二之江第三小学校）

新人紹介

氏名：佐藤 美恵子（東部地区）

出身地：東京

スポーツ歴：ソフトテニス 6年

趣味：音楽鑑賞、マンガを読むこと

ひとこと：体を動かす事が大好きです。
地域の皆さんと体を動かし、
健康維持のお手伝いできれば幸いです。
よろしくお願ひいたします。

